

(別紙5)

整理番号 2017P-064
補助事業名 平成29年度難病及び希少難病に関する研究機器（医療機器）補助事業
補助事業者名 公益財団法人日本心臓血圧研究振興会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

冠動脈疾患の治療では、責任病変の組織学的性状を正しく評価することが必要です。一般的な冠動脈病変は高血圧・糖尿病・脂質異常症・喫煙・高齢が危険因子といわれていますが、若年性の冠動脈疾患では一般的な危険因子では説明が付きません。さらに川崎病で見られる高度石灰化と冠動脈瘤を適切にカテーテルで治療するためには、治療中に治療部の詳細な評価が欠かせません。治療を円滑に進めることに加え、病因を明らかにするために多種の血管内イメージングで評価することを目的とします。得られた知見は学会等で広く発信していきます。

(2) 実施内容

物品名：血管内イメージングシステム

数量：一式

金額：23,706,000円

(URL) : http://www.hq.heart.or.jp/?page_id=46



川崎病と家族性高コレステロール血症に代表される若年狭心症患者の冠動脈病変の性状を、冠動脈造影・経皮的冠動脈形成術の際に評価します。ステント留置時の状態を評価し、さらに慢性期における冠動脈の変化、ステント表面の内膜増殖の評価を加える予定です。これまでのステント留置後の再狭窄や血栓症といった問題点も明らかにし、今後の治療を発展させます。

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

今回導入した血管内イメージングシステムにより、川崎病や家族性高コレステロール血症患者における冠動脈病変の詳細な評価が可能となり、ロータブレーターなどの適切な治療方針を選択できることが予想されます。また、本システムは冠動脈病変を有する患者のすべての治療に有効であるため、今回の対象疾患以外の患者に対しても、冠動脈治療の際に有用であることが予想されます。

3 印刷物等

本事業に係わる印刷物等

ポスター（院内掲示）

ホームページ

平成29年度事業報告書（平成30年8月頃完成）

院内ホームページ（掲載中）

榊原記念病院待合室大型モニター1台（放映中）

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本心臓血圧研究振興会

（コウエキザイダンホウジンニホンシンゾウケツアツケンキュウシンコウカイ）

住 所： 〒162-0054

東京都新宿区河田町8番1号

代 表 者： 理事長 細田 瑛一（リジチョウ ホソダサイチ）

担 当 部 署： 事務局（ジムキョク）

担 当 者 名： 課長補佐 数見由紀（カズミュキ）

電 話 番 号： 03-3357-7643

F A X： 03-3353-8090

E - m a i l： kazumi@hq.heart.or.jp

U R L： <http://www.hq.heart.or.jp/>